

## 2025年度

### イオンゆめみらい保育園東浦 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2026年1月5日（月）～1月30日（金）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2026年2月20日（金）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	保育理念に則り、子どもが「好き」「楽しい」という好奇心や興味を尊重し、子どもが自分で選べる自由な遊びの環境を整えた。
子どもの発達援助	子ども一人ひとりの発達状況を理解し、職員同士で確認しあいながら様々な活動を取り入れ成長する姿を温かく見守り援助した。
保護者に対する支援	保護者の子育てに対する困りごとや相談に寄り添い園での様子や変化、成長などを伝え安心していただけるように努めた。
保育を支える組織的基盤	イオンモール株式会社の担当、支部と運営面だけでなく保育の質向上のためミーティングを設け全職員で取り組んだ。

総評
計画に基づいた保育ができるように保育士が連携し取り組み、個々の成長に合わせた環境作りに力を入れ、子どもたちの「できた」という経験を積み重ね自信へと繋げていった。今後も子どもたちが楽しく遊べる環境を安全に配慮しながら整えていきたい。